

岡部昌生フロタージュ・プロジェクト2010

FrottageProject 2010

# 諏訪をめぐる、縄文にふれる

MASAO OKABE



フロタージュ 岡部昌生 2010  
仮面土偶「仮面の女神」(レプリカ)背面部分  
縄文時代後期約4000年前 茅野市中ッ原遺跡  
茅野市尖石縄文考古館蔵

2回目を迎える茅野市美術館アート×コミュニケーションでは、2007年第52回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館展示作家であり、日本のみならず世界各地でフロタージュの手法を用いて「都市の記憶」や「歴史の痕跡」を擦りとり、作品制作を行う岡部昌生(美術家・札幌大谷大学教授)を招き、諏訪地域在住の市民を対象としたフロタージュ・プロジェクトを行い、その成果として展覧会を開催します。このプロジェクトは、縄文文化、蚕糸、諏訪湖の成り立ちなどの知識を深めながら諏訪地域の各博物館をめぐる、展覧会までの一連の流れを、美術家、参加者、美術館サポーターの方々と一緒につくり上げていきます。

茅野市美術館  
アート×  
コミュニケーション  
#2

岡部昌生

フロッタージュ・プロジェクト

2010

# 諏訪をめぐる、縄文にふれる

主催=茅野市美術館 助成=財団法人 花王芸術・科学財団

協賛= **べんてろ**株式会社

協力=茅野市尖石縄文考古館、茅野市八ヶ岳総合博物館、諏訪市博物館、下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館、岡谷蚕糸博物館・岡谷美術考古館、信州立岩和紙の里、NPO法人サポートC 美遊com。

後援=長野県、長野県教育委員会、茅野市、茅野市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ、エルシーブイ株式会社



碑に重ねられた碑(仁院作家の碑文)のフロッタージュ 2010 ハンセン病療養所樂生院(台湾) 撮影:港千尋

## 岡部昌生フロッタージュ・プロジェクト2010 〈諏訪をめぐる、縄文にふれる〉 ガイドンス

日程=8月5日[木] 19:00→

会場=茅野市民館アトリエ 入場無料

## 〈土の記憶〉

### 岡部昌生公開制作+映像 1996-2010

(フロッタージュ・ドキュメント1996-2010)\*1

岡部昌生が諏訪地域で採取した土を用いて、4×25mの作品を制作します。

日程=8月11日[水]→8月12日[木]

10:00→12:00、13:00→17:00

会場=茅野市民館マルチホール 入場無料 見学自由

## 〈土にふれる〉共同制作

市民や子どもたちとの共同制作。60×60cmのボードに、諏訪圏内で採取した土を用いたドローイング制作を行います。

日程=8月20日[金] 9:30→11:30

会場=茅野市立永明小学校

対象=茅野市立永明小学校5年生ほか

※見学要事前申込。お問い合わせは茅野市美術館まで。

※他の日程でも共同制作を行います。(日時・場所は未定)

## 〈諏訪をめぐる〉連携プログラム

縄文文化、蚕糸、諏訪湖の成り立ちなどの知識を深めるための、美術家と参加者によるフロッタージュ・プロジェクト。博物館めぐり、諏訪の歴史にふれながら、一緒に作品をつくってみませんか？

※フロッタージュ: 擦り取る対象の上に紙を置き、鉛筆などの描画材でこするように描くことで、対象の凹凸や形状を写し取る技法。フロッタージュ制作は、特殊な技能は必要ありません。どなたでも参加できます。

### 連携プログラム—————1

10月31日[日]→11月3日[水]

#### 縄文土器にふれる

10月31日[日] 13:00→17:00

会場=茅野市尖石縄文考古館

講師=功刀司(茅野市尖石縄文考古館学芸員)

縄文文化についての講座を受講後、茅野市尖石縄文考古館収蔵の縄文土器片を擦り取るフロッタージュ制作を行います。

#### 蚕糸産業遺産をめぐる

11月3日[水・祝] 時間・会場未定 講師=未定

岡谷市内の蚕糸産業遺産めぐりながら、蚕糸産業の歴史にふれるフロッタージュ・ツアー。



[AFTER UJINA] 撮影:中優樹

### 連携プログラム—————2

11月20日[土]→11月23日[火・祝]

#### 諏訪湖の漁具にふれる

11月20日[土] 13:00→17:00

会場=下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館 講堂

講師=宮坂徹(下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館館長)

諏訪湖のほとりに住む人々は長い年月のあいだ、淡水漁を営んできました。諏訪湖の成り立ちについての講座を受講後、下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館収蔵の漁具などを擦り取るフロッタージュ制作を行います。

#### 諏訪の歴史にふれる

11月21日[土] 13:30→15:30 会場=諏訪市博物館

講師=関沢佳久(諏訪市博物館学芸員)

諏訪地域は、どのような歴史的背景があるのでしょうか? 諏訪の歴史について学ぶ講座を開催します。

#### 八ヶ岳総合博物館を発掘する

11月23日[火・祝] 13:00→16:30

会場=茅野市八ヶ岳総合博物館

講師=小林 深志(茅野市八ヶ岳総合博物館博物館係長)

八ヶ岳山麓に暮らす人々の生活、民具についての講座を受講後、茅野市八ヶ岳総合博物館収蔵の民具を擦り取るフロッタージュ制作を行います。

参加費=連携プログラム共通バス 500円

定員=30名程度

※各博物館入館料は別途博物館受付にてお支払いください。

※できるだけ5回全ての連携プログラムにご参加ください。応募者多数の場合は抽選となります。参加ご希望の方は茅野市美術館までお問い合わせください。

## 展覧会

美術家とプロジェクト参加者との共同制作作品、参加者の制作作品、美術家が諏訪地域で制作した作品、図録及び映像記録としてのアーカイブ、資料などを一同に展示。会期中、総まとめとしてのシンポジウムを開催します。

日程=2011年3月19日[土]→4月3日[日]

10:00→18:00 火曜日休館

会場=茅野市美術館

入場料=一般300円 高校生以下無料

障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方と付添の方1名無料

## シンポジウム

### 〈諏訪の首飾—縄文にふれる〉

日程=2011年3月27日[日]

14:00→(13:30開場)

会場=茅野市民館マルチホール

入場無料

パネラー=

岡部昌生(美術家・札幌大谷大学教授)

港 千尋(写真家・批評家・多摩美術大学教授)

功刀 司(茅野市尖石縄文考古館学芸員)

## 藤森照信展

諏訪の記憶とフジモリ建築 関連企画

岡部昌生×藤森照信

トークセッション

〈諏訪にふれる—土・記憶〉

8月14日[土] 18:00→(17:30開場)

会場=茅野市民館マルチホール

入場無料

※要整理券 先着600名 当日9:00より茅野市民館事務室にて配布

茅野市出身の建築家・建築史家・工学院大学教授・藤森照信とのトークイベントを開催。



## 茅野市美術館

http://www.chinoshiminkan.jp/  
〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号  
Tel 0266-82-8222 Fax 0266-82-8223